

事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：まちづくり推進委員会 INO	〔 令和元年度採択分 〕
----------------------	--------------

令和2年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名「学習アプローチ」による地域防災力強化事業
～その時！命を守る行動をとるために～

事業費（予算額）：310,521円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：498,000円）

P ・事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

- ① 地域防災力の強化～非常時に命を守る実効的な行動を自助・共助で行う体制を整える
- ② 平時における支え合いの推進～非常時の共助に繋がるよう、平常時の高齢者の見守りや生活支援など福祉的な支え合いも、地域防災力強化の過程において推進する
- ③ 組織・団体間のネットワーク強化～非常時及び平時の支え合いを推進するため、地域内の多様な団体が実践活動において連携・協働できる場づくりを行い、当委員会のプラットフォーム機能を強化する。

D ・事業の概要

【防災ワークショップ～図上訓練による訓練シミュレーション】 タイムライン訓練プランを作成し、避難行動に向けたシミュレーションを行った。 避難行動プランを防災自治課へ提出し、アドバイスを記入したものを各地区へかえし、訓練に備えた。

【避難行動訓練と振り返り】 井野地区全体での避難訓練～避難状況等の報告訓練を実施。

【振り返り】 訓練の必要性を再確認し、今後の訓練拡充に繋がった。

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
					○				

・上記評価の理由

自治区や市での訓練に参加しての振り返りを予定していたが、コロナ感染予防対策で計画通りに進められず、訓練参加ができなかった。が、井野地区のみではあるが全体での訓練が行えたことは大きな一歩となった。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

- ・避難訓練を継続させ、訓練での気づきを地域全体で共有し、避難行動・プランともに充実させていく。
- ・地区内の多様な団体組織のネットワーク強化をはかる。
- ・楽しく訓練に参加ができる工夫をこらす。

